

\*\*\*\*\*

伊勢崎市教育委員会会議録

\*\*\*\*\*

平成29年1月16日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日 開催の場所	平成29年1月16日(月) 伊勢崎市役所 北館4階会議室
	◇ 会 議 日 程 ◇
	第1 開会宣言
	第2 会議録署名委員の指名
	第3 前回会議録の承認
	第4 会議録署名委員の署名
	第5 教育長報告
	第6 事前質問事項
	第7 議事
	第8 その他の事項
	第9 閉会宣言
	※出席委員
	1番 萩原裕子
	2番 大矢光利
	3番 宮川亮子
	4番 高橋慶一
	5番 徳江基行
	※説明のため出席した者
	教 育 部 長 萩原利美
	教 育 副 部 長 村井通浩
	総 務 課 長 細井篤
	教 育 施 設 課 長 小野塚博久
	学 校 教 育 課 長 三村国宏
	四ツ葉学園中等教育学校事務長 山崎芳宣
	健 康 教 育 課 長 戸田康一
	生 涯 学 習 課 長 竹澤栄二
	図 書 館 課 長 井野幸枝
	文 化 財 保 護 課 長 福田徹
	※総務課職員出席者
	書 記 田部井 恵美子
	書 記 阿左美 裕美
	書 記 金井 愛実
開 会	——— 開会宣言 ———
	委員長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	——— 会議録署名委員の指名 ———
	委員長から会議録署名委員として2番 大矢委員、3番 宮川委員、議案の説明
	者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ
	葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財
	保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	——— 前回会議録の承認 ———
	12/19の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

—— 会議録署名委員の署名 ——

12/19の会議録の承認があり、署名をいただいた。

12/19 委員長、徳江委員、大矢委員署名

教育長報告

—— 教育長報告 ——

《学校教育課長》

1. 「平成28年度就学援助費認定率について」、援助が必要と認定された世帯に対し学校教育に必要な費用を援助する就学援助制度の年度別認定率の推移について、資料を基に報告があった。

2. 「平成28年度群馬県教職員表彰の受賞者について」、優秀教職員部門で学校体育及び生徒指導の分野から各々1人、奨励部門で学校体育及び学習指導の分野から各々1人が受賞した旨、資料を基に報告があった。

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

3. 「平成29年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、願書受付は1月11日、12日の2日間で実施し、男子89人、女子129人の願書を受け付け、1月21日に選抜検査を行う旨、資料を基に報告があった。

《文化財保護課長》

4. 「史跡上野国佐位郡正倉跡保存活用計画（案）パブリックコメント手続の結果について」、平成28年12月1日から平成29年1月6日まで実施したところ、意見は提出されなかった旨、資料を基に報告があった。

5. 「季節展『ひなまつり展～子どもの健やかな成長を願う日本人の心が生んだひな人形～』開催について」、2月4日から3月5日まで、赤堀歴史民俗資料館において開催する旨、資料を基に報告があった。

6. 「国指定史跡田島弥平旧宅発掘調査現地説明会の開催について」、2月5日、田島弥平旧宅発掘調査地点において発掘調査現地説明会を開催する旨、資料を基に報告があった。

《大矢委員》

就学援助制度では、申請者数が増えて素晴らしいことだと思います。就学援助費の予算額を教えてください。また、認定されなかった人の主な理由を教えてください。

《学校教育課長》

認定されなかった人の理由については、資料中に「認定の目安」があります。収入基準参考額の目安に添って、大幅に超える場合には認定されないことになります。

《宮川委員》

本来であれば援助を受けるべき家庭で、援助を受けたくない家庭というのはあるのでしょうか。

《学校教育課長》

公的な援助を受けたくないと考える家庭もあると思います。自分たちの力で子どもを就学させたいという家庭はありますが、お子さんの様子を見て、大変な場合については学校が家庭訪問をしたりしながら、申請を促しております。

《宮川委員》

受けるべき人みなさんが援助を受けられるとよいですね。

《徳江委員》

就学援助制度については、所得に関係なく全家庭に情報を提供しております。また、認定目安としての収入基準参考額を提示し、できるだけ申請しやすくなるよう考えております。さらに、子どものことは家庭でがんばるという保護者もいらっしゃいますが、特別なことではないので援助を受けてくださいということを伝えております。

《学校教育課長》

予算について報告します。来年度は小学校で5,428万1,190円、中学校で5,366万7,550円、合計で1億円超の予算要求をしております。

《高橋委員》

群馬県教職員表彰についてですが、各学校から推薦された教員を選抜し、教育委員会から推薦しているのですか。

《学校教育課長》

はい。全県から集まった中で選ばれて受賞することになった、優秀な教員の中の優秀な教員といえます。

《宮川委員》

がんばっている教員の方が選ばれて、本当に素晴らしいと思いました。先日の新聞記事に、教員は労働時間が週60時間を超える人が多いとありました。伊勢崎市では、夏休みの1週間を学校閉鎖し、教員のみなさんに休んでもらう対策をとっていますが、教育委員会として常に教員の労働状況を把握しておくことが大切だと思いました。

《徳江委員》

教員の労働時間の件ですが、1日の労働時間は7時間45分となっております。この時間を厳格に守りますと、学校は午前8時15分頃に始業しますので、終業は午後4時45分頃になります。中学校でいえば、部活動は午後4時過ぎから始まりますので、30分程度しかできません。これまでの日本の社会は、教員は子どものために奉仕するという考え方でしたが、ここへきて国も県も教育委員会も、仕事にあった働き方を検討しているところです。伊勢崎市でも状況は十分把握しており、夏休みの1週間を閉庁し、少しでもゆとりある仕事、質の高い仕事ができるようにしてきました。今後も、改善を進めたいと考えております。今年から導入した校務支援システムも、IT化することで教員の仕事の合理化を図るものです。また同時に、それぞれの学校や教員自身が、できるだけ効率的な仕事をするように、時間をかけて進めたいと思っております。子どもたちに対する教育サービスの質を落とさないように、少し時間をかけて検討していきます。

《高橋委員》

四ツ葉学園の志願者数ですが、市内・市外の人数を教えてください。

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

志願者218人のうち、伊勢崎市内は男子が58人、女子が67人、合計で125人です。それ以外は伊勢崎市以外の県内です。県外からの志願者はおりませんでした。

《萩原委員長》

志願者数の表を見ると、募集定員が男女各60人のところ、男子の志願者数が女子に比べて少なく、このことについてはどのようにお考えですか。

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

多くの男子生徒さんに志願していただきたいと思っております。

《学校教育課長》

例年、男子の方が女子よりも志願者数が少ない傾向にあります。これについては、元々が市立女子高等学校であり、市立伊勢崎高等学校になってからも女子の方が多かった歴史があります。また、四ツ葉学園になってからは、英語教育のイメージがあり、語学を勉強したいと考える女子が多いためかと思っております。さらに男子では、少年スポーツ団からそのまま地元の中学校の部活動に移行して運動を続ける特徴があり、これらを総合すると、男子よりも女子の志願者数が多くなるという分析をしております。

《萩原委員長》

男子にとっても魅力ある学校になっていくとよいですね。

《大矢委員》

入学者数の男女比を教えてください。

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

定員は120人ですが、例年、学校長の判断で128人としております。

《学校教育課長》

定員は男子60人、女子60人ですが、たくさんの志願者がおり、できるだけ希望は叶えたいので、毎年8人多く合格させております。プラスの部分の内訳については、男女関係なく成績順に選抜しております。昨年度の状況は男子62人、女子66人でした。

《徳江委員》

合格ラインの子どもは甲乙つけがたく、子どもたちに配慮して厳格に120人とせず、幅をもたせて128人としております。

事前質問

—— 事前質問 ——

なし

議 事

—— 議案 ——

議案第1号「平成29年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出当初予算の見積りについて」委員長より上程があった。

書記が議案を朗読のあと、教育部長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

こまかく説明していただき、分かりやすかったです。伊勢崎市は、子どもの教育だけではなく、大人が使う施設の改修工事等もしていただいております。教育関係にたくさんの予算を使っていただき、ありがたいと思いました。

《高橋委員》

赤堀芸術プラザや文化会館は財団法人が管理しているようですが、あずまホールはどのような形で管理しているのでしょうか。

《生涯学習課長》

あずまホールはあずま公民館と一体化している施設です。赤堀芸術プラザや文化会館は文化観光課の所管ですが、あずまホールだけは生涯学習課で所管しております。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第2号「平成29年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳出当初予算の見積りについて」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、教育副部長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

給食センター整備事業がありますが、新学校給食調理場の進捗状況を教えてください。

《健康教育課長》

当該年度は実施設計を進めているところであり、来月にはあらかじめ完成する予定ですので、時期をみて報告いたします。新年度からは、複数年の債務負担行為で建設していきますが、平成29年度は出来高約40%で計画しております。

《大矢委員》

3ヵ年計画の総額はどれくらいになるのでしょうか。

《健康教育課長》

今現在の見積りですが、総事業費として解体費も含めて35億円超です。

《宮川委員》

子どもたちは毎日、学校給食を楽しみにしていると思います。伊勢崎市の給食は安心安全でおいしいと思いますが、保護者の中にはもっと安全で質の高い給食の提供を希望している方も多いと聞いております。教育委員会としては、給食の質を高めていく考えはありますか。

《健康教育課長》

運営面についてですが、一番大切なことは食材の調達と作り手の意識の向上だと思っております。食材については、今年度は経済部局との連携を密にし、地産地消の連絡会議で生産者と消費者、流通に関わる者と市内の農産物を調達していく仕組みづくりを整備しているところです。新年度には、具体的な供給体制について進めていきたいと考えております。作り手については、調理場ごとの考え方によるところが大きいです。調理場全体として共通して改善すべき事項もあります。共通の改善事項については、場長を通じて指示していきたいと思っております。

また、昨年10月下旬から試行的ではありますが、調理場の勤務時間を変更しております。通常の勤務時間は午前8時30分から午後5時15分までですが、30分前倒しして、午前8時から午後4時45分までの勤務とし、特に下処理にかかる時間を増やすようにしました。この試行については概ね良好に進んでおり、4月1日から勤務時間を改正したいと考えております。

《萩原委員長》

各調理場が共通して改善できることは改善していきましようということですね。着実に進んでいると思えました。

《宮川委員》

給食費の未納問題についてですが、学校現場や教育委員会で様々な努力をされていると思います。現在の状況について教えてください。

《健康教育課長》

これまで、旧伊勢崎市においては給食の収納システムが導入されておらず、第一調理場と第二調理場では、学校ごとに口座振替の業務をしております。

<p>その他の事項</p> <p>閉 会</p>	<p>した。今年度からは、旧伊勢崎市においても給食の収納システムを導入します。4月からは学校ごとの収納業務がなくなり、学校現場の負担を少し減らすことができると思います。また、旧伊勢崎市では、口座振替の金融機関が限定されていましたが、4月からは金融機関を拡大します。例えば、給料等が振り込まれる金融機関の登録がなかったため、給食費を引き落とすための口座に移し換える必要があった方は、給食費の口座を変更していただければ、引き落としの利便性を高めることができます。</p> <p>未納者に対しましては、納付の勧奨、督促等を行っておりますが、新年度は、勧奨をしてもなお納付の誠意がない方について、法的な債権回収業務を進めていく考えでおります。</p> <p>(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>——— その他の事項 ———</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回の教育委員会の日程について 2月14日(火) 午後2時00分 本館5階職員研修室</li> </ul> <p>——— 閉会宣言 ———</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が委員長よりあった。</p>
--------------------------	--

\*\*\*\*\*

伊勢崎市教育委員会会議録

\*\*\*\*\*

平成29年2月14日

伊勢崎市教育委員会



開催年月日  
開催の場所

平成29年2月14日(火)  
伊勢崎市役所 本館5階職員研修室

◇ 会議日程 ◇

- 第1 開会宣言
- 第2 会議録署名委員の指名
- 第3 前回会議録の承認
- 第4 会議録署名委員の署名
- 第5 教育長報告
- 第6 事前質問事項
- 第7 議事
- 第8 その他の事項
- 第9 閉会宣言

※出席委員

- 1番 萩原裕子
- 2番 大矢光利
- 3番 宮川亮子
- 4番 高橋慶一
- 5番 徳江基行

※説明のため出席した者

教 育 部 長	萩 原 利 美
教 育 副 部 長	村 井 通 浩
総 務 課 長	細 井 篤
教 育 施 設 課 長	小野塚 博 久
学 校 教 育 課 長	三 村 国 宏
四ツ葉学園中等教育学校事務長	山 崎 芳 宣
健 康 教 育 課 長	戸 田 康 一
生 涯 学 習 課 長	竹 澤 栄 二
図 書 館 課 長	井 野 幸 枝
文 化 財 保 護 課 長	福 田 徹

※総務課職員出席者

書 記	田部井 恵美子
書 記	阿左美 裕 美
書 記	金 井 愛 実

・議案の訂正について

議案第5号(9ページ) 上から4行目【 】内を削除

議案第8号(19ページ) 上から6行目 平成29年2月14日の後に  
「提出」を追加

開 会

—— 開会宣言 ——

委員長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。

会議録署名委員の指名

—— 会議録署名委員の指名 ——

委員長から会議録署名委員として3番 宮川委員、4番 高橋委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財

<p>前回会議録の承認</p>	<p>保護課長の指名があった。</p> <p>—— 前回会議録の承認 ——</p> <p>1 / 16 の会議録の承認を求め、承認された。</p>
<p>会議録署名委員の署名</p>	<p>—— 会議録署名委員の署名 ——</p> <p>1 / 16 の会議録の承認があり、署名をいただいた。</p> <p>1 / 16 委員長、大矢委員、宮川委員署名</p>
<p>教育長報告</p>	<p>—— 教育長報告 ——</p> <p>《総務課長》</p> <p>1. 「平成28年度伊勢崎市学校教育振興事業褒章対象者について」、芸術文化やスポーツ等で優秀な成績を収めた425名の児童生徒を表彰し、記念品を授与する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>2. 「次年度の教育研究所事業について」、研究事業、不登校対策事業、研修講座事業等を実施し、本市における学校教育の課題解決に努めていく旨、資料を基に報告があった。</p> <p>3. 「教職員全体研修会の開催について」、8月3日、伊勢崎市文化会館において、全教職員を対象とした教職員全体研修会を開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>4. 「平成28年度『いせさき元気大賞』の受賞者について」、個人で5名、団体で4団体の児童生徒が受賞した旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《生涯学習課長》</p> <p>5. 「いせさき読書まつり2017の開催について」、3月4日、赤堀公民館、赤堀図書館及び赤堀芸術文化プラザにおいて、絵本作家武田美穂さんの講演会や読書感想画展、読書サポーターの読み聞かせ等を開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《図書館課長》</p> <p>6. 「他部署との連携について」、行政と市民をつなぐ情報提供施設として活動するため、1月は経済部企業誘致課との連携「Made in いせさき」合同啓発活動を実施し、3月は経済部文化観光課と「いせさき銘仙の日」連携事業を実施する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《文化財保護課長》</p> <p>7. 「企画展『古新聞のぞき見展』開催について」、3月10日から4月7日まで、赤堀歴史民俗資料館において「古新聞のぞき見展」を開催し、3月12日には赤堀公民館において、上毛新聞社役員室長である清水直樹さんの特別講座を開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>教職員全体研修会は、平成29年度のみの実施なのでしょうか。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>平成30年度以降も検討していきたいと考えております。まず平成29年度、新しい教育構想の下での態勢づくりに取り組み、その結果を踏まえて平成30年度以降も検討していきたいと思っております。</p>

《高橋委員》

「いせさき読書まつり2017」と「いせさき銘仙の日」の日程が重なっているのがもったいと思いました。お互いを紹介し合い、上手く関わりが持てるとうよいと思います。

《生涯学習課長》

今年度のいせさき読書まつりは生涯学習課の所管ですが、次年度からは図書館課の所管になりますので、上手く調整できると思います。

《宮川委員》

図書館の職員がいせさき銘仙を着てカウンターに入るとのことで、どういう感じになるのか見てみたいと思いました。

《図書館課長》

着物を着て動けるのかという懸念はありますが、イベントですので銘仙姿でお客様をお迎えしたいと思います。

《宮川委員》

着付けはどうするのですか。

《図書館課長》

自分たちで着付けます。

《萩原委員長》

銘仙柄の読書通帳を期間限定で配布する等、様々な企画があって楽しみです。「古新聞のぞき見展」も面白いネーミングです。当時の広告を見てみたいと思いました。

《高橋委員》

図書館課の他部署との連携はすごいなと思いました。例えば、「Made in いせさき」で雪肌精が伊勢崎市の工場で作られていると知り、身近に感じるようになりました。図書館では先日、落語の催しが盛況でしたが、もっと広げて実施すると面白くなると思いました。

《図書館課長》

新春図書館寄席は、地元出身の人を応援するための取り組みでした。図書館は本を貸す場所だけでなく、文化を発信し文化を継承する人を応援する場所でもあると思っています。

《徳江委員》

図書館は、生涯学習の「知の拠点」として市民の皆さんに活用していただけます。図書館を通じて色々な情報を得て、交流を深めていくというコンセプトで、「Made in いせさき」啓発活動や本市出身の人を応援する活動を行っております。

《図書館課長》

「Made in いせさき」啓発活動は、落語家さん目的で来館して下さった方に市内企業を紹介する意図で企画したのですが、図書館は知の拠点としての情報センターでもあります。図書館に情報を求めて集まった方が交流し、情報を外に発信していく場所でもあると捉えております。図書館は、すべてとつながり発信していく場所であるという意識の下で、事務を進めていきたいと思っています。

《萩原委員長》

期待しております。学校教育振興事業の褒章では、皆さん活躍をしています

ばらしいと思えました。児童生徒の一人一人が輝けるように、多岐に渡って表彰をされており、すばらしいと思えました。

《宮川委員》

いせさき元気大賞と褒章の違いについて教えてください。

《総務課長》

いせさき元気大賞の方が先に決まる賞で、秘書課が所管しております。いせさき元気大賞に選ばれなかった子どもの中から、こちらの褒章対象者を選んでおります。

《徳江委員》

いせさき元気大賞というのは、名前のおり伊勢崎市民に元気を与えてくれた人を表彰しておりますが、受賞基準があるわけではありません。また、いせさき元気大賞を受賞できる人数は限られます。優秀な子どもはたくさんいますので、その子どもを表彰するためにみやま賞を設けました。一覧を見てもらうと分かるように、みやま賞を受賞することも非常に大変なことです。こういった子どもたちを表彰し、自信をもって次の活動に取り組んでいてもらいたいと思っております。

《宮川委員》

昨年度と同じお子さんの名前があるようですが、何度でも受賞できるのでしょうか。

《総務課長》

はい、受賞できます。

事前質問

—— 事前質問 ——

なし

議 事

—— 議案 ——

議案第3号「平成28年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算(第3号)の見積りについて」委員長より上程があった。

書記が議案を朗読のあと、教育部長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

歳入の教育施設課、教育費国庫補助金の小学校費補助金の額が△229,445千円と目立って大きいですが、説明をお願いします。

《教育施設課長》

平成28年度は小学校トイレ改修事業を行いました。当初、国庫補助金を見込んで予算をつけましたが、国で不採択になり補助金がもらえなくなりましたので、市債の合併特例事業債を財源に充てて事業を行いました。

《宮川委員》

借金をしたということですか。

《教育施設課長》

国庫補助金の要望が採択されなかったことが原因です。

《教育部長》

事業をする場合、県教育委員会を通じて国庫補助金の調書をあげます。その調書に基づいて県が国に申請を上げ、補助金の審査がされます。今年度は小学校トイレ改修事業について補助金要望の調書をあげましたが、採択され

ませんでした。しかし、小学校トイレ改修事業については平成26年度から実施しているものであり、国庫補助金がついてもつかなくても実施する事業であります。3月補正で国庫補助金を減額し、財源を補填するために市債を発行したものです。参考ですが、翌年度は中学校トイレ改修事業を予定しており、こちらは国庫補助金が採択されました。

《徳江委員》

中学校トイレ改修については、平成29年度に10億円で予定していましたが、国から平成28年度に前倒しで実施をすれば、3分の1の3億4,000万円を補助するということになりましたので、計画を前倒しして実施することにしました。平成29年度当初予算内示では、一般会計予算720億円ですが、実際には730億円になります。中学校トイレ改修事業は形の上では平成28年度実施になっておりますが、実際には平成29年度に実施するものです。トータルとすると国からの補助金は増えております。

《大矢委員》

合併特例事業債は、合併後何年間発行できるのですか。

《教育部長》

当初は合併後10年間でしたが、5年プラスされて、合併後15年間に延長されました。

《大矢委員》

了解しました。きびしく予算執行されていると思います。

《徳江委員》

市長が言うように、市民の皆さんからいただいた税金は1円たりとも無駄にしないよう、もらえる補助金はできるだけもらい、入札等もしっかり行っております。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第4号「平成28年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳出補正予算(第1号)の見積りについて」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、教育副部長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

歳入の給食費収入△8,436千円は、入ってくるはずの給食費が入ってこなかったのでしょうか。

《健康教育課長》

予算編成では前年11月1日現在の児童生徒数で見積りしますが、給食を提供する児童生徒数が当初見込みよりも減少したため、予算を下回ったものです。

《高橋委員》

歳出の食材費にも基準があるのですか。

《健康教育課長》

食材費についても同様に児童生徒数の減少分を見込みましたが、昨年10月から12月の約3ヶ月間、野菜の価格高騰がありました。それ以外にも米飯の増額がありましたので、食材費の増額をお願いするものです。

《萩原委員長》

燃料費は下がっているのですか。

《健康教育課長》

燃料費はその時期その時期で変わってきますが、市の単価契約に基づきます。給食センター管理運営事業の需要費△7,505千円に含まれます。(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第5号「平成29年度伊勢崎市立幼稚園の休園について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

残念ながら豊受幼稚園は休園ということですが、将来的に豊受幼稚園をどうしていく考えなのでしょうか。

《総務課長》

昨年度から行っている就学前教育のあり方に関する基本方針検討委員会の中で、「市立幼稚園の3年保育の実施と適正配置について」の提言が出されました。教育委員会では、3年保育の拡充に合わせて統廃合の検討を進めていくことになります。来年度の入園募集結果等を踏まえ、総合的に考えていきます。

《宮川委員》

豊受幼稚園の職員はどうなるのでしょうか。

《総務課長》

豊受幼稚園にいた職員は、他の園に異動することになります。

《宮川委員》

建物はどうするのでしょうか。

《総務課長》

最低限の維持管理ということで、電気や水道、除草剪定委託等は継続します。

《高橋委員》

3年保育になる園には職員数が必要になりますので、そちらに異動することもありますよね。

《総務課長》

第一、名和、あかぼり幼稚園が3年保育になり3クラス増えますので、担任数が必要になります。人事異動により対応します。

《大矢委員》

豊受幼稚園の園児数が減少した一番の原因はどこにあるのでしょうか。

《総務課長》

豊受地区には私立幼稚園が2園あります。3年保育を希望する家庭は私立に入園させることになると思います。4歳児になったときに公立に移る家庭は少ないと思います。

《徳江委員》

全体の子どもの数が減少していることがあります。また、昨年実施した就学前教育に関するアンケートでは、子育て中の保護者の大多数は、認定こども園という教育と保育の両方を行ってくれる園を希望しておりました。公立幼稚園の主眼は教育あります。子どもの発達段階からすると、長い間家庭以外の場所にいることは大きな負担になりますので、短い時間で教育をした後

は家庭に戻すということが幼稚園の基本的なスタンスです。働く保護者にとっては長い時間預かってもらうに越したことはないのでしょうけれども、子どもにとって主は家庭にあり、一時家庭以外の場所で他の子どもと遊んだり触れ合ったりすることが成長にとって大事になるのだと思います。伊勢崎市ではできるだけ早く帰すようにしておりますが、家庭の事情もありますので、5時までは預かり保育をしております。また世の中一般に合わせ、2年保育ではなく3年保育を実施することにしました。本来ならば食事や着替え等は家庭で習慣づけるものだと思いますが、3年保育を実施するにあたっては、働く保護者が対応しきれないところをゆっくり習慣形成していきたいと考えております。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第6号「伊勢崎市いじめ問題対策連絡協議会規則案について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

愛知県で中学3年生の男子生徒がいじめられて自殺する事件がありました。担任にいじめられたかもしれないようですが、担任が関係しているところに衝撃を受けました。こんなことがあったら防ぐことができるのだろうかと考えさせられました。いじめを防止するために、普段から何らかの対策をとる必要を感じました。

《学校教育課長》

愛知県の事件の詳細は分かりませんが、どの先生も子どもの心情を考えないと、子どもの負担感を生んだりいじめと認識されてしまったりする危険性があることを改めて感じました。色々な事例を確認しながら、子どもの心情を考えた指導に徹するよう、学校現場には指導してまいりたいと考えております。

《徳江委員》

伊勢崎市としては、子どもたちや保護者との信頼関係があり、教師が協働する学校づくりを目指しております。さらに、いじめ問題が起こったときにどうするかということ、この「いじめ問題対策連絡協議会」で話していただくこととなります。どのお子さんも自分らしく毎日を送れるように引き続き実施していきますが、そのためには開かれた学校経営が大事であり、色々な人に学校に来ていただき、日常的に見ていただくことが大事であると考えております。

《萩原委員長》

いじめはどこの学校でも起こりえると言われておりますが、伊勢崎市はどのような状況なのでしょう。

《学校教育課長》

伊勢崎市では、各学校において生活やいじめに関するアンケートを毎月実施し、いじめやいじめに類する情報を吸い上げております。いじめはどの子にも起こりえます。子どもは性格や考え方の違いがありますので、少なからず衝突をしながら成長していくものだと思いますが、一方的に悪口を言われたり心が傷ついたりする事例も生じます。平成27年度にいじめと認定した

調査は、小学校で55件、中学校で60件ありました。いずれも毎月必ず調査、情報収集し、漏れがないよう対応しておりますので、ほぼ100%その都度解決しております。解決をしてもまた新たに問題は生じますので、各学校では対応に苦慮しているところですが、先生方も十分注意するとともに、子どもたち自身が思いやりのある心や児童会、生徒会を通したいじめのない学校づくりを行い、いじめを撲滅したいと考えております。  
(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第7号「伊勢崎市いじめ問題調査委員会規則案について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。

《大矢委員》

いじめ問題調査委員会を開催するかどうかの発議は、どの段階からスタートするのでしょうか。

《学校教育課長》

学校においていじめ問題の重大事態またはそれに準じる事態が生じたとき教育委員会が認めた場合、調査委員会を設けます。

《大矢委員》

例えば保護者からの要請もありえるのでしょうか。

《学校教育課長》

学校からだけではなく保護者からの情報があった場合でも、教育委員会で調査を行ったほうがいだろうと判断した場合には、調査委員会を招集して調査することになります。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第8号「伊勢崎市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則の一部を改正する規則案について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第9号「伊勢崎市教育長職務代理者の事務の委任に関する規則案について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

新教育委員会制度に移行すると教育委員長がいなくなりますが、これまで教育委員長がしていた仕事は教育長職務代理者が行うことになるのですか。

《総務課長》

例えば、昨年11月に群馬県市町村教育委員会連絡協議会の事務局に伊勢崎市がなりましたが、会長には教育長職務代理者が就くことになります。教育委員会会議の招集や進行等は、教育長が欠けたときには教育長職務代理者が行うことになります。日常的な業務については、教育長が欠けたときには教育部長に委任されます。

《徳江委員》

新教育長は、教育委員長と教育長の両方を兼ねることになります。



《宮川委員》

教育長は大変お忙しいですが、さらに仕事が増えることになりますね。

《徳江委員》

新教育委員会制度では、教育長の権限が絶大になります。伊勢崎市の場合は、経過措置として私の任期中である平成29年3月31日までは旧制度のまま運営し、平成29年4月1日から新教育委員会制度に移行します。  
(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第10号「平成29年度伊勢崎市教育行政方針案について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。

《萩原委員長》

活動づくりの8施策の「3子どもの徳育の充実」の中に、生涯学習課の個別取組事項で「豊かな感性や情操、思いやりの心を育てる家庭教育の充実」があります。保護者を対象とした、児童生徒の豊かな心を育てるための研修会には、前に提案させていただいたスマホの使い方は含まれるのでしょうか。いじめに直結することがありますので、保護者にも知ってもらったほうがよいと思います。

《生涯学習課長》

研修会はPTAで実施してもらっているものですが、ご提案はPTA会長に伝えてあります。

《高橋委員》

「6市民が主役の生涯学習の充実」の中の⑩学習活動の支援ですが、学校へも出前講座は行っているのですか。公民館で活動している人たちが学校へ行ったら何かをする場面というのはあるのでしょうか。

《生涯学習課長》

出前講座で「まなびい先生」というものがあります。まなびい先生自らが企画をしますが、学校へ出向くものもあります。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第11号「伊勢崎市いじめ防止基本方針の一部を改正する方針案について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。

《高橋委員》

項目を追加したということですね。

《学校教育課長》

はい、そうです。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第12号「伊勢崎市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則案について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。

《高橋委員》

一本化するということですね。

<p>その他の事項</p> <p>閉 会</p>	<p>《健康教育課長》</p> <p>第一調理場と第二調理場には給食費の徴収システムが入っておらず、旧市においては学校長が通帳管理や経理をしております。今回、第一調理場と第二調理場にも徴収システムを導入し、さらに給食費引落しの金融機関を旧町村と合わせ、取扱事務が全て統一されます。具体的には、各調理場と健康教育課学校給食係で徴収事務を一元化するものです。 (そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第13号「伊勢崎市人権教育推進委員会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」委員長より上程があった。 書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第14号「伊勢崎市公民館運営審議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」委員長より上程があった。 書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>——— その他の事項 ———</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回の教育委員会の日程について 3月17日(金) 午後2時00分 北館4階会議室</li> </ul> <p>——— 閉会宣言 ———</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が委員長よりあった。</p>
--------------------------	--

\*\*\*\*\*

伊勢崎市教育委員会会議録

\*\*\*\*\*

平成29年3月17日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日 開催の場所	<p>平成29年3月17日(金) 伊勢崎市役所 北館4階会議室</p> <p>◇ 会 議 日 程 ◇</p> <p>第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言</p> <p>※出席委員</p> <p>1番 萩原裕子 2番 大矢光利 3番 宮川亮子 4番 高橋慶一 5番 徳江基行</p> <p>※説明のため出席した者</p> <table border="0"> <tr> <td>教 育 部 長</td> <td>萩 原 利 美</td> </tr> <tr> <td>教 育 副 部 長</td> <td>村 井 通 浩</td> </tr> <tr> <td>総 務 課 長</td> <td>細 井 篤</td> </tr> <tr> <td>教 育 施 設 課 長</td> <td>小野塚 博 久</td> </tr> <tr> <td>学 校 教 育 課 長</td> <td>三 村 国 宏</td> </tr> <tr> <td>四ツ葉学園中等教育学校事務長</td> <td>山 崎 芳 宣</td> </tr> <tr> <td>健 康 教 育 課 長</td> <td>戸 田 康 一</td> </tr> <tr> <td>生 涯 学 習 課 長</td> <td>竹 澤 栄 二</td> </tr> <tr> <td>図 書 館 課 長</td> <td>井 野 幸 枝</td> </tr> <tr> <td>文 化 財 保 護 課 長</td> <td>福 田 徹</td> </tr> </table> <p>※総務課職員出席者</p> <table border="0"> <tr> <td>書 記</td> <td>田部井 恵美子</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>阿左美 裕 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>金 井 愛 実</td> </tr> </table>	教 育 部 長	萩 原 利 美	教 育 副 部 長	村 井 通 浩	総 務 課 長	細 井 篤	教 育 施 設 課 長	小野塚 博 久	学 校 教 育 課 長	三 村 国 宏	四ツ葉学園中等教育学校事務長	山 崎 芳 宣	健 康 教 育 課 長	戸 田 康 一	生 涯 学 習 課 長	竹 澤 栄 二	図 書 館 課 長	井 野 幸 枝	文 化 財 保 護 課 長	福 田 徹	書 記	田部井 恵美子	書 記	阿左美 裕 美	書 記	金 井 愛 実
教 育 部 長	萩 原 利 美																										
教 育 副 部 長	村 井 通 浩																										
総 務 課 長	細 井 篤																										
教 育 施 設 課 長	小野塚 博 久																										
学 校 教 育 課 長	三 村 国 宏																										
四ツ葉学園中等教育学校事務長	山 崎 芳 宣																										
健 康 教 育 課 長	戸 田 康 一																										
生 涯 学 習 課 長	竹 澤 栄 二																										
図 書 館 課 長	井 野 幸 枝																										
文 化 財 保 護 課 長	福 田 徹																										
書 記	田部井 恵美子																										
書 記	阿左美 裕 美																										
書 記	金 井 愛 実																										
開 会	<p>———— 開会宣言 ————</p> <p>委員長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p>																										
会議録署名委員の指名	<p>———— 会議録署名委員の指名 ————</p> <p>委員長から会議録署名委員として4番 高橋委員、5番 徳江委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p>																										
前回会議録の承認	<p>———— 前回会議録の承認 ————</p> <p>2 / 14 の会議録の承認を求め、承認された。</p>																										

会議録署名委員の署名

—— 会議録署名委員の署名 ——

2 / 14 の会議録の承認があり、署名をいただいた。

2 / 14 委員長、宮川委員、高橋委員署名

教育長報告

—— 教育長報告 ——

《総務課長》

1. 「平成29年度第1回伊勢崎市議会定例会における教育委員会に関する一般質問の答弁概要について」、資料を基に報告があった。

2. 「伊勢崎市就学前教育・保育のあり方に関する基本方針検討委員会の提言案に対するパブリックコメント手続の結果について」、1月10日から2月9日まで実施したところ、提言2では3人から17件（要旨の数15件）、提言3では3人から23件（要旨の数23件）の意見が提出された旨、資料を基に報告があった。

《教育施設課長》

3. 「小学校トイレ改修事業等完了報告について」、本年度実施した小学校8校の工事完了に伴い全ての小学校校舎トイレの改修が完了し、今後は中学校トイレ改修工事を進めていく旨、資料を基に報告があった。また、三郷小学校プール改築工事が完了した旨、資料を基に報告があった。

《健康教育課長》

4. 「学校給食調理場の職員、(県費)栄養教諭及び学校栄養職員の勤務時間の変更について」、食材の洗浄等下処理の時間を十分確保することにより異物除去の徹底に努めるとともに、より丁寧な調理業務を行うため、平成29年度から勤務時間を30分繰り上げ、午前8時00分から午後4時45分までとする旨、資料を基に報告があった。

《高橋委員》

三郷小学校のプールは周りから見えてしまいますが、囲いについて考えていますか。

《教育施設課長》

三郷小学校のプールは南側道路に面しておりますので、南側に庇を発注し、外から見えないようにします。

《宮川委員》

幼稚園・保育園・認定こども園等との連携についてのパブリックコメント手続きの結果についてですが、提言2には「就学前の子どもたちの育ちは、幼稚園・保育園・認定こども園等で区別することなく保障しなければならない」とあります。寄せられた意見等の中に「考え方の中心に幼稚園を置きたいという雰囲気を感じられ残念である」というものがあり、それに対する市教育委員会の考え方が「教育委員会の基本方針として位置づけることから、教育を中心とした提言の内容になっております」と言い切ってしまうところに疑問を感じました。ここの部分の市教育委員会の考え方の表記を変えていただけないかと、ありがとうございます。

《萩原委員長》

先ほど総務課長から説明があったとおり、就学前教育・保育に関わる全ての施設が抱える課題解決に向けた方向性を検討していくということですね。

<p>事前質問</p> <p>議 事</p>	<p>《宮川委員》</p> <p>パブリックコメント募集要項に「庁内と外部委員によるそれぞれの検討委員会を設置し、検討しています」とありましたが、検討委員会が二つあるということでしょうか。</p> <p>《総務課長》</p> <p>庁内の検討委員会は外部委員を入れた検討委員会の前に5回開催したもので、今現在の検討委員会は一つです。</p> <p>—— 事前質問 ——</p> <p>なし</p> <p>—— 議案 ——</p> <p>議案第16号「伊勢崎市就学前教育・保育のあり方に関する基本方針検討委員会からの提言について」委員長より上程があった。</p> <p>書記が議案を朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>提言3の市立幼稚園の役割のところ「幼稚園には預かり保育の充実を図るなどの確な対応が求められる」とあります。子どもを幼稚園に預けて働きたいと思っているお母さん方にとっては、夏休み等の長期休業で幼稚園が休みになってしまうと働くことが難しくなります。預かり保育とは少し違うと思いますが、子どもを預かってもらえるようなシステムを検討してもらえるとありがたいと思います。</p> <p>《総務課長》</p> <p>ご要望、ご意見としてお伺いしたいと思います。</p> <p>《徳江委員》</p> <p>保護者からは、夏休み中も幼稚園の実施を望む意見があります。市立幼稚園が夏休みをとる理由ですが、小さな子どもにとっては、住みなれた家から長い間外に出ることは、発達上の負担が大きいと考えます。就学前の子どもの立場から考えれば、自分の家以外の場所で生活することは従であり、主は家庭にあると思います。ところが今、特に女性の社会進出により、長い時間預かって欲しいという要望が高まっています。また、夏休み等でも幼稚園で預かって教育をして欲しいという要望もあります。保護者のニーズと就学前教育のバランスを考えながら、教育委員会でも検討していきたいと考えております。延長保育については、大人の立場から論議されておりますが、子どもの発達の立場からはあまり論議されておられません。教育委員会では、このところをしっかりと検討したいと思っております。</p> <p>《高橋委員》</p> <p>女性の活躍に伴って男性もしっかり関わる必要がありますね。大人や社会の都合だけでなく、子どもの発達という部分に視点を移すことが重要だと思います。どちらのスタンスに立つかで考え方は大きく違ってきますので、子どもの発達を考えることが大事だと思います。両方の要素をもって進むとよいのですが、なかなか難しい問題です。地域がもっと出てくるとよいのですが、地域も厳しい状況にありますからね。</p> <p>《萩原委員長》</p>
------------------------	--

男性の育児休暇やイクボスなども関係してくる問題ですね。保護者の立場だけでなく、子どもの発達を考えることが大事だと思います。

《大矢委員》

難しい問題ですが、子どもの発達から長期休業や保育時間を考えていくと、働いている親にとっては毎日のことですから、簡単に受け入れる形にならないかもしれません。極端な話、幼稚園は必要あるのかという意見が出てくるかもしれません。バランスを考えて選択していかないと、社会に受け入れられなくなる可能性もあるわけです。女性の社会進出が進む中での舵取りが難しいと思います。

《徳江委員》

戦後の日本は核家族を志向してきましたが、ここへきて学校や社会では、不登校や就労後すぐに辞めてしまうといった問題を抱えております。社会性や心の発達が、学校や社会で課題になっています。対人関係や心のやすらぎというのは、幼稚園や保育園だけで育てられるものではなく、家庭で育てていかななくてはなりません。長いスパンで家庭のあり方を検討していく必要があると思います。市立幼稚園では、折衷案として預かり保育を行っております。午後2時までを保育時間とし、家庭の状況によっては午後5時頃まで預かり保育を行っております。

《宮川委員》

大人の都合だけではなく、子どもにとって何がよいのか考えることが大事ですね。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第17号「伊勢崎市文化財調査委員の委嘱について」委員長より上程があった。

書記が議案の朗読のあと、文化財保護課長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

一人だけ臨時調査委員がありますが、文化財調査委員とどう違うのですか。

《文化財保護課長》

文化財保護条例の中で委員の定数は7人とあり、必要があれば臨時調査委員をおくことができることになっています。最近は民俗学がさわがれており、伊勢崎市でも無形民俗文化財が市指定で16件、県指定で1件あります。この分野の先生が必要であり、この臨時調査委員は民俗学の先生です。

《高橋委員》

文化財調査委員の専攻分野も教えてもらえますか。

《文化財保護課長》

青木先生は人文地理学、前沢先生は歴史学（古代史）、右島先生は考古学、黒津先生は建築学、須永先生は歴史学（近世史）、梁瀬先生は歴史学（中世史）、田中先生は植物学です。

《萩原委員長》

市内の先生だけでなく他県の先生にも支えていただけることはありがたいと思います。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

<p>その他の事項</p> <p>閉 会</p>	<p>議案第18号「市教育委員会が任命権を有する教職員の任免について」委員長より上程があった。人事案件のため、秘密会にて審議したい旨の発言があり、委員了承により秘密会での審議となった。</p> <p>——— その他の事項 ———</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回の教育委員会の日程について</li> </ul> <p>4月21日（金）午後2時00分 本館5階職員研修室</p> <p>——— 閉会宣言 ———</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が委員長よりあった。</p>
--------------------------	--



\*\*\*\*\*

伊勢崎市教育委員会会議録

\*\*\*\*\*

平成29年3月24日

伊勢崎市教育委員会

<p>開催年月日 開催の場所</p>	<p>平成29年3月24日(金) 伊勢崎市役所 本館4階教育委員会室 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員及び説明員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 議事 第5 会議録署名委員の指名 第6 その他の事項 第7 閉会宣言 ※出席委員 大 矢 光 利 宮 川 亮 子 高 橋 慶 一 津久井 喜代己 徳 江 基 行 ※説明のため出席した者 教 育 部 長 萩 原 利 美 教 育 副 部 長 村 井 通 浩 総 務 課 長 細 井 篤 ※総務課職員出席者 書 記 田部井 恵美子 書 記 阿左美 裕 美 書 記 金 井 愛 実</p>
<p>開 会</p>	<p>———— 開会宣言 ———— 委員長職務代行者から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p>
<p>会議録署名委員及び説明員の指名</p>	<p>———— 会議録署名委員及び説明員の指名 ———— 委員長職務代行者から、会議録署名委員は議案の議決後指名し、説明者として教育部長、教育副部長、総務課長の指名があった。</p>
<p>前回会議録の承認</p>	<p>———— 前回会議録の承認 ———— 3/17の会議録については、調整中のため署名はない旨の報告があった。</p>
<p>議 事</p>	<p>———— 議案 ———— 議案第19号「伊勢崎市教育委員会委員長の選挙について」 議案第20号「伊勢崎市教育委員会委員長職務代行者の指定について」、委員長職務代行者より一括上程があった。 書記が議案を朗読のあと、総務課長から説明がされた。 伊勢崎市教育委員会委員長選挙、伊勢崎市教育委員会委員長職務代行者の指定について、高橋委員より指名推選との提案があり、全委員の了承後、委員長には大矢委員長職務代行者、委員長職務代行者には宮川委員が推選された。本件については、全員一致で承諾し選出された。 会議の席順について、1番 大矢委員、2番 宮川委員、3番 高橋委員、4番 津</p>

<p>会議録署名委員の指名</p>	<p>久井委員、5番 徳江委員とする旨、委員長より提案され、了承された。</p> <p>—— 会議録署名委員の指名 ——</p> <p>委員長から会議録署名委員として2番 宮川委員、3番 高橋委員の指名があった。</p>						
<p>その他の事項</p>	<p>—— その他の事項 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会（臨時会）、総合教育会議の日程について <table border="0" data-bbox="459 533 1433 622"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">臨時会</td> <td style="padding-right: 20px;">4月4日（火）午後1時30分</td> <td>本館4階教育委員会室</td> </tr> <tr> <td>総合教育会議</td> <td>4月4日（火）午後2時30分</td> <td>東館3階災害対策室</td> </tr> </table> </li> </ul>	臨時会	4月4日（火）午後1時30分	本館4階教育委員会室	総合教育会議	4月4日（火）午後2時30分	東館3階災害対策室
臨時会	4月4日（火）午後1時30分	本館4階教育委員会室					
総合教育会議	4月4日（火）午後2時30分	東館3階災害対策室					
<p>閉 会</p>	<p>—— 閉会宣言 ——</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が委員長よりあった。</p>						